

審査項目別運用表(建築)

(総括監督員)

【記入方法】該当する項目の□にレマークを記入する

審査項目	細 別	A	B	C	D	E
2.施工状況	II.工程管理	工程管理が優れている	工程管理が良好である	工程管理が適切である	工程管理がやや不適切である	工程管理が不適切である
		<input type="checkbox"/> ① 現場又は施工条件の変更等による工期的な制約がある中で余裕をもって工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> ② 隣接又は同一現場の他工事等との積極的な工程調整を行い、トラブルを回避した。 <input type="checkbox"/> ③ 近隣住民(入居官署等を含む)との調整を積極的に行い、トラブルも少なく、工期内に工事を完成させた。 <input type="checkbox"/> ④ 配置技術者(現場代理人等)の積極的な工程管理の姿勢がみられた。 <input type="checkbox"/> ⑤ その他 理由: _____ )				3項目以上該当する場合 A 1項目以上該当する場合 B <input type="checkbox"/> 該当項目が無い場合 C <input type="checkbox"/> 工程管理がやや不適切である D <input type="checkbox"/> 工程管理が不適切である E D評価及びE評価の場合は、必ず理由欄に評価した理由を記載すること。
	III.安全対策	安全対策が優れている	安全対策が良好である	安全対策が適切である	安全対策がやや不適切である	安全対策が不適切である。
		<input type="checkbox"/> ① 建設労働災害、公衆災害の防止への努力が顕著である。 <input type="checkbox"/> ② 安全衛生管理体制を確立し、安全対策に組織的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ③ 安全衛生管理活動(パトロール・安全教育・訓練等)が、適切に実施されている。 <input type="checkbox"/> ④ 安全管理に関する技術開発や創意工夫に取り組んでいる(工事特性・創意工夫でも評価すること)。 <input type="checkbox"/> ⑤ 安全協議会活動に積極的に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> ⑥ その他 理由: _____ )				3項目以上該当する場合 A 1項目以上該当する場合 B <input type="checkbox"/> 該当項目が無い場合 C <input type="checkbox"/> 安全対策がやや不適切である D <input type="checkbox"/> 安全対策が不適切である E (改善されなかった) D評価及びE評価の場合は、必ず理由欄に評価した理由を記載すること。
6.社会性等	I 地域への貢献等	A	A-	B	B-	C
		地域への貢献が優れている	地域への貢献がやや優れている	地域への貢献が良好である	地域への貢献がやや良好である	他の評価に該当しない
		<input type="checkbox"/> ① 周辺地域の環境保全、生物保護等について、具体的な対策をした。 <input type="checkbox"/> ② 災害時等に地域への救援活動等に協力した。 <input type="checkbox"/> ③ 現場事務所や作業現場の環境を周辺地域との景観に合わせる等(仮囲いのデザイン・フラワーボックスの設置・夜間照明等)、周辺地域との調和を図った。 <input type="checkbox"/> ④ 広報活動(PRコーナー、PR看板、見学設備の設置等)や現場見学会等を実施して、地域とのコミュニケーションを図った。 <input type="checkbox"/> ⑤ 地域イベントへの協力やボランティア活動等への協力や参加をした。 <input type="checkbox"/> ⑥ その他 理由: _____ )				4項目以上該当する場合 A 3項目該当する場合 A- 2項目該当する場合 B 1項目該当する場合 B- <input type="checkbox"/> 該当する項目が無い場合 C

考査項目	法令遵守等の該当項目一覧表																				
8. 法令遵守等	<table border="1" data-bbox="450 272 1406 587"> <thead> <tr> <th>措置内容</th> <th>点数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/> 1.指名停止3ヶ月以上</td> <td>-20点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 2.指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満</td> <td>-15点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 3.指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満</td> <td>-13点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 4.指名停止2週間以上1ヶ月未満</td> <td>-10点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 5.文書注意(死亡事故)または文書警告</td> <td>-8点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 6.文書注意(重傷・重大事故等)</td> <td>-5点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 7.文書注意(軽傷事故等)</td> <td>-3点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 8.総合評価落札方式において、受注者の責により提案を満足する施工が行われない場合等</td> <td>点</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 9.項目該当なし</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: right;">減点 <input style="width: 30px;" type="text" value="0"/></p> <p>① 本評価項目(7.法令遵守等)で評価する事例は、「工事の施工にあたり、工事関係者が下記の適応事例で上表1から7の措置があった」場合に適用する。</p> <p>② 「工事の施工にあたり」とは、請負契約書の記載内容(工事名、工期、施工場所等)を履行することに限定する。</p> <p>③ 「工事関係者」とは、②を履行する工事現場に従事する現場代理人、監理技術者、主任技術者、品質証明員、請負会社の現場従事職員及び②を履行するために下請契約し、その履行をするために従事する者に限定する。</p> <p>④ 総合評価落札方式における技術提案が、受注者の責により履行されなかった場合は、8. その他の項目で減ずる措置を行う。 ※成績確定後に指名停止、文書警告、文書注意等の処分があった場合は、処分後、速やかに成績の修正を行うこと。</p> <p><b>【上記で評価する場合の適応事例】</b></p> <p>① 入札前に提出した調査資料等が虚偽であった事実が判明した。</p> <p>② 承諾なしに権利義務等第三者譲渡又は承継を行った。</p> <p>③ 労働者の寄宿舍環境等について労働基準法上違反があり、送検等された。</p> <p>④ 産業廃棄物処理法に違反する不法投棄、砂利採取法に違反する無許可採取等、関係法令に違反する事実が判明した。</p> <p>⑤ 当該工事関係者が贈収賄等により逮捕または公訴された。</p> <p>⑥ 建設業法に違反する事実が判明した(例)一括下請け、技術者の専任違反等</p> <p>⑦ 入国管理法に違反する外国人の不法就労者が判明し、送検等された。</p> <p>⑧ 使用人等の就労に関する労働基準法に違反する事実が判明し、送検等された。</p> <p>⑨ 監督又は検査の実施にあたり、職務の執行を妨げた。あるいは不当な政治力等の圧力をかけ、妨害した。</p> <p>⑩ 下請代金遅延防止法第4条に規定する下請代金の支払いを期日以内に行っていない。あるいは不当に下請代金の額を減じている。あるいはそれに類する行為がある。</p> <p>⑪ 過積載等の道路交通法違反により、逮捕または送検等された。</p> <p>⑫ 受注企業の社員に「指定暴力団」あるいは「指定暴力団の傘下組織(団体)」に所属する構成員、準構成員、企業舎弟等、暴力団関係者がいることが判明した。</p> <p>⑬ 下請けに暴力団関係企業が入っていることが判明した。あるいは暴力団対策法第9条に記されている、砂利、砂、防音シート、軍手等の物品の納入、作業員やガードマンの受け入れ、作業員用の自動販売機の設置等を行っている事実が判明した。</p> <p>⑭ 安全管理の処分が不適切であったために、死傷者を生じさせた工事関係者事故、または重大な損害を与えた公衆災害を起こした。</p>	措置内容	点数	<input type="checkbox"/> 1.指名停止3ヶ月以上	-20点	<input type="checkbox"/> 2.指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点	<input type="checkbox"/> 3.指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点	<input type="checkbox"/> 4.指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点	<input type="checkbox"/> 5.文書注意(死亡事故)または文書警告	-8点	<input type="checkbox"/> 6.文書注意(重傷・重大事故等)	-5点	<input type="checkbox"/> 7.文書注意(軽傷事故等)	-3点	<input type="checkbox"/> 8.総合評価落札方式において、受注者の責により提案を満足する施工が行われない場合等	点	<input type="checkbox"/> 9.項目該当なし	
措置内容	点数																				
<input type="checkbox"/> 1.指名停止3ヶ月以上	-20点																				
<input type="checkbox"/> 2.指名停止2ヶ月以上3ヶ月未満	-15点																				
<input type="checkbox"/> 3.指名停止1ヶ月以上2ヶ月未満	-13点																				
<input type="checkbox"/> 4.指名停止2週間以上1ヶ月未満	-10点																				
<input type="checkbox"/> 5.文書注意(死亡事故)または文書警告	-8点																				
<input type="checkbox"/> 6.文書注意(重傷・重大事故等)	-5点																				
<input type="checkbox"/> 7.文書注意(軽傷事故等)	-3点																				
<input type="checkbox"/> 8.総合評価落札方式において、受注者の責により提案を満足する施工が行われない場合等	点																				
<input type="checkbox"/> 9.項目該当なし																					

考查項目	細 別	評価対象項目	評価技術事例
7.工事特性	■建築規模への対応	※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 延べ面積10,000㎡以上の建物 <input type="checkbox"/> 地上9階以上又は建物高さ31m以上の建物 <input type="checkbox"/> 大空間のホール等を有する建物 <input type="checkbox"/> その他 (理由 <input type="text"/> ) 評点 <input type="text"/> 点(加点記入)	
	■建物固有の機能の難しさへの対応	※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 対象建造物の耐震レベル <input type="checkbox"/> 建物機能の特殊性 <input type="checkbox"/> その他 (理由 <input type="text"/> ) 評点 <input type="text"/> 点(加点記入)	・建築工事で官庁施設の総合耐震計画基準においてI類及びA類に属する工事。 ・電気設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事。 ・機械設備工事で官庁施設の総合耐震計画基準において甲類に属する工事。 ・研究施設、美術館等、特殊機能・設備のある建物
	■建物固有の施工技術の難しさへの対応	※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 建築材料、設備機材、工法について、提案がある場合(総合評価における技術提案は除く) <input type="checkbox"/> 設計条件として、工法、材料及び設備システム(機材を含む)の特殊性 <input type="checkbox"/> 制約条件等があり、施工難度が特に高い場合 <input type="checkbox"/> その他 (理由 <input type="text"/> ) 評点 <input type="text"/> 点(加点記入)	・パイロット工事又は特異な試験フィールド工事で特許工法等の技術的に検討が必要な工事。 ・特殊な工法及び材料等を採用した工事 ・特殊な設備システムを採用した工事 ・免震装置を設ける工事 ・大規模な山留め工法が必要な工事 ・敷地内又は周辺部の工作物、配管・配線等の大規模な移送、切り回しを行う工事 ・仮設備等を設け、システムを停止することなく配管・配線等の大規模な盛替え等を必要とする改修工事
	■厳しい自然・地盤条件への対応	※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 湧水の発生、地下水の影響(地盤掘削時) <input type="checkbox"/> 軟弱地盤、支持地盤の影響 <input type="checkbox"/> 雨・雪・風・気温等の影響 <input type="checkbox"/> その他 (理由 <input type="text"/> ) 評点 <input type="text"/> 点(加点記入)	・地下水位が高く、ウエルポイント等の排水設備が必要な工事 ・液状化対策工法や地盤改良を伴う工事 ・冬期施工のため、大規模な雪寒冬囲いをする必要があり、冬の養生温度の管理や施工スペースの制限を受けた工事
	■厳しい周辺環境・社会条件への対応	※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> 地中埋設物等の作業障害 <input type="checkbox"/> 工事の影響に配慮すべき建物等の近接物 <input type="checkbox"/> 周辺住民等に対する騒音・振動の配慮 <input type="checkbox"/> 周辺水域環境に対する水質汚濁の配慮 <input type="checkbox"/> その他 (理由 <input type="text"/> ) 評点 <input type="text"/> 点(加点記入)	・工事に支障をきたす地中埋設物、酸欠、有毒・可燃性ガス等の対策が必要な工事 ・工事場所周辺に近接工事があり、困難な調整を要する工事 ・場内に汚水処理装置(水替え)を必要とする工事 ・住居専用地域等で、騒音などの時間規制が条例で定められている工事 ・有線電気通信法による届出が必要なテレビ電波障害対策工事で、困難な調整を行った工事
	■施工現場での対応	※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば4点の加点とし、最大10点とする。 <input type="checkbox"/> 長期工事における安全確保への対応 <input type="checkbox"/> 災害等での臨機の措置 <input type="checkbox"/> 施工状況(条件)に対応した施工・工法等 <input type="checkbox"/> その他 (理由 <input type="text"/> ) 評点 <input type="text"/> 点(加点記入)	・12ヶ月を超える工期で事故がなく完成した工事(ただし、全面一時中止期間は除く)。 ・地震、台風などにおいて、適切に臨機の対応を行った工事 ・工事の実施にあたり各種の制約があり、工程的にも特に厳しく、施工の制限を受けた工事 ・工程上他工事の制約を受け、機械、人員の増強を行った工事 ・休日・夜間作業が工程の過半を超える工事 ・施設を使用しながらの工事で、工程的な制約が特に厳しい工事 ・特に困難な調整を要する他工事(近接工区)の請負者が複数ある工事 ・外来者の多い施設で、作業範囲内に外来者・通行人等の動線がある工事 ・特殊な室などで、工程が輻輳し困難な調整を要する工事 ・施工ヤードが狭く、高さ制限もあり、施工及び機械の移動や旋回等に制約を受けた工事 ・同一敷地内における施設を使用しながらの建て替え工事で、工程の制約等が特に厳しい工事
	■その他	※下記の対応事項に1つ以上し点が付けば2点の加点とする。 <input type="checkbox"/> その他、施工及び工法等の優れた技術力として、評価できる場合 (理由 <input type="text"/> ) 評点 <input type="text"/> 点(加点記入)	【その他】 ・施工及び工法等の優れた技術力として、評価する技術
		評点計 0 点	【工事特性の詳細評価】(し点を付した項目について、評価内容を詳述すること)

※1. 工事特性は、最大20点の加点評価とする。なお、1項目に複数の内容がある場合又は対象範囲が広い場合は、それぞれの内容について加点評価する。

※2. 主任監督員が評価する「創意工夫」との二重評価は行わない。

※3. 評価にあたっては、主任監督員の意見も参考に評価する。

※4. 評価した内容は詳細評価内容の欄に記載する。